

地震発生時及び「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」発表時等における対応について

名張市において大地震が発生した場合や、「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」が発表された場合の安全確保のため、登下校の判断基準については、原則として下記のように対応いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

1 伊賀地方の地震による発災時の対応について

登校前	登校中	登校後の場合
自宅待機 ・通学路や学校施設等の安全確認を行い、授業が可能かどうかの判断をしてから「tetoru」等で連絡をする。	・一時的に安全な場所に避難し、様子を見る。 ・学校の近くまで来ていて、学校の方が安全と考えられる場合には学校へ避難する。	授業を中止するかは状況により判断 ・授業を再開するか取りやめるかについては、「tetoru」等で保護者に連絡する。 ・下校の安全確保が困難であると思われる場合は、「tetoru」等で保護者に連絡する。保護者またはこれに代わる人の迎えが来るまで学校で待機する。

※ これはあくまでも原則・基本の対応であり、詳細については、必要に応じて学校から連絡アプリ「tetoru」等で連絡します。

2 「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」発表時の対応について

◇ 気象庁が、「南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合」と、「観測された異常な現象の調査結果を発表する場合」に、南海トラフ地震臨時情報を発表します。

地震臨時情報	対応
調査中	情報収集に努めながら、通常どおりの学校活動
巨大地震注意	情報収集及び注意対応をとりながら、学校活動を継続するが、発生した地震による被害や地震関連情報等の状況に応じて、下校や休校の措置を講じる。
巨大地震警戒	1週間の臨時休業を基本とする。 ・登校途中の場合、すみやかに帰宅する。登校後の場合は、状況に応じて学校待機、すみやかに下校、保護者引き渡し等の判断をする。

※ これはあくまでも原則・基本の対応であり、詳細については、必要に応じて学校から連絡アプリ「tetoru」等で連絡します。